

乳酸菌を高濃度で含有

飼料用
乳酸菌

ビオフィード®1000

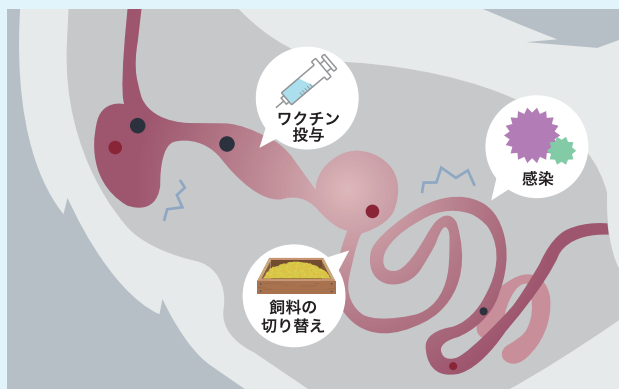
ビオフィード1000は、高濃度(10¹¹個/g)の生きた乳酸球菌 *Enterococcus faecium* BIO株を含んでいます。1920年代にブルガリアで小児の腸内から分離されたBIO株は、多数の乳酸菌の中から腸管内での増殖性や有害菌の抑制作用、整腸作用の優れた菌株として選抜され、国内では医薬品や食品などに広く用いられてきました。



BIO株は乳酸菌の中でも耐熱および耐圧に優れていることから、高濃度の製剤化が実現

安定した腸内環境がストレスに負けない元気な体をサポート

乳酸球菌は出生時の腸内でもっとも早く活動し始める乳酸菌と考えられています。成長するにつれて腸内菌叢は乳酸桿菌が主役となって安定するようになりますが、ワクチンの投与、移動、天候、飼料の切り替え、離乳、感染などのストレス時には、バランスが乱れて発育のばらつきや飼育成績の不調につながる事が懸念されます。



さまざまなストレスでバランスが乱れると、発育のばらつきや飼育成績の不調に…

※イラストは鶏の腸のイメージです。

ビオフィード®1000の推奨添加量は裏面へ▶

ビオフィード®1000推奨添加量

鶏の場合

ステージ		推奨添加量(飼料1トンあたり)
肉用鶏	餌付け・前期	5~10g(ストレス時には10g)
	後期・仕上げ	1~5g(ストレス時には5~10g)
採卵鶏	育成鶏	5~10g(ストレス時には10g)
	成鶏	1~5g(ストレス時には5~10g)

豚の場合

ステージ	推奨添加量(飼料1トンあたり)
ほ乳期	5~10g(ストレス時には10g)
子豚期	1~5g(ストレス時には5~10g)
肉豚期	1~5g(ストレス時には5~10g)

牛の場合

ステージ	推奨添加量(1頭あたり/日)
哺乳期	0.5~1g
成牛	1~5g

※ビオフィード1000は飲水にも添加できます。

商品名	飼料用乳酸菌 ビオフィード®1000
含有する飼料添加物の名称	グルタミン酸ナトリウム
包装	500g(100gアルミ袋x5) 紙箱
原材料名	飼料用乳酸菌、デキストリン
成分	飼料用乳酸菌 (1g中に <i>Enterococcus faecium</i> BIO株生菌を 1×10^{11} 個含有)



使用上の注意

【取扱上の注意】開封後は、速やかにご使用下さい。

【保管上の注意】(1)高温多湿、直射日光を避け保管して下さい。(2)目的以外の用途で使用しないで下さい。

【製造・販売元】



コーキン化学株式会社

<https://www.kohkin.co.jp/>

本社 TEL 072-988-2501 FAX 072-988-2130
東京事業所 TEL 03-5259-5681 FAX 03-3291-4341
鹿児島事業所 TEL 0986-28-8105 FAX 0986-28-8131

